

総務委員会

I. 総務委員会議題（総務委員会議決事項）

- 議題
 1. 通達事項（別紙）
 2. 学内委員会委員等の委嘱について（総B1号）
 3. 受託研究、共同研究等の受入について（研B1号）
- 報告
 1. 寄附金・学術指導の受入について（研B2号）

II. 拡大教授会、教授会上程議題の審議

- 報告事項
 1. 総務委員会報告
 2. 研究科長・学部長・研究所長合同会議等報告（総B2号）（総B3号）
 3. 各委員会報告
 4. その他
 - ・一高記念賞及び総長賞受賞者について（学B1号）
 - ・東大駒場友の会「新入生保護者と教養学部長との懇談会」について
 - ・教養教育高度化機構「アクティブラーニングニュースレター」の発行について
- 議題
 1. 教員人事（別紙）
 2. 東京大学大学院総合文化研究科等における育児休業等の長期取得のための支援に関する申合せの一部改正について（総B4号）
 3. アドバンスト文科運営委員会規則及びアドバンスト文理融合運営委員会規則について（教B1号）
 4. 令和4年（2022）教養学部卒業生数について（教B2号）
 5. 教養学部各学科等教務関係内規改正について（教B3号）
 6. 2023年度役職者について（総B5号）
- 教員人事の内容

准 教 授	提 案	3 件
	報 告	1 件
教 授	提 案	5 件

計9件

委員会関係

【総務委員会報告】

【教授会報告】

教務委員会
財務委員会
教育研究経費委員会

・令和4年度前期課程退学命令対象者について

情報基盤委員会

入試委員会

学生委員会

三鷹国際学生宿舎
運営委員会

図書委員会

前期運営委員会

後期運営委員会

・学生の退学命令について

建設委員会

環境委員会

・枝垂桜説明板設置と山桜三本の植樹予定
について

防災委員会

その他の

総務委員会議事要旨（案）

日 時：2023年2月16日（木） 13:15～13:45

場 所：Zoom会議

出席者：56名

I. 総務委員会議題（総務委員会議決事項）

○ 議題

1. 通達事項

研究科長から、通達事項について説明があり、了承された。

2. 学内委員会委員等の委嘱について

研究科長から、資料（総B1号）に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

3. 受託研究、共同研究等の受入について

研究科長から、資料（研B1号）に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

○ 報告事項

1. 寄附金・学術指導の受入について

研究科長から、資料（研B2号）について報告があった。

II. 拡大教授会、教授会上程議題の審議

下記の報告事項・議題について拡大教授会に上程することとした。

○ 報告事項

1. 総務委員会報告

2. 研究科長・学部長・研究所長合同会議等報告

3. 全学環境安全衛生管理室等会議・事故災害報告

4. 各委員会報告

5. その他

・新しい大学モデル構想について

・researchmap およびE-ridによる研究業績数の取得について

・第二回小和田記念講座の開催について

○ 議題

1. 教員人事

2. 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部ヒトを対象とした実験研究に関する倫理審査委員会 審査規則等を廃止する規則（案）

○ 教員人事の内容

准 教 授 提 案 17件

教 授 提 案 24件

計 41件

以上

学内委員会委員等の委嘱について

・委嘱事項 15 件

2023. 3. 9

	委員会名	旧委員	新委員	規則上の任期	新委員の任期
1	学生表彰選考会議委員	まふね ふみたか 真船 文隆 教 授	つきあし たつひこ 月脚 達彦 教 授	自 2023. 4. 1 至 2024. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2024. 3. 31
2	学生懲戒委員会	※口頭説明	※口頭説明	自 2023. 4. 1 至 2024. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2024. 3. 31
3	学生懲戒委員会参考人団員 (教 員 団 員)	※口頭説明	※口頭説明	自 2023. 4. 1 至 2024. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2024. 3. 31
4	「渋谷 QWS (渋谷キューズ) に係る ワーキンググループ」座員	こくぶん こういちろう 國分 功一郎 教 授	こくぶん こういちろう 國分 功一郎 教 授	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31
5	「社会連携分科会体験型活動 ワーキンググループ」座員	なかにし とおる 中西 徹 教 授	みやち たかひろ 宮地 隆廣 教 授	自 2023. 4. 1 至 2024. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2024. 3. 31
6	総合研究博物館運営委員会	つだ こうじ 津田 浩司 教 授	つだ こうじ 津田 浩司 教 授	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31
7	総合研究博物館資料部門主任	つだ こうじ 津田 浩司 教 授	つだ こうじ 津田 浩司 教 授	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31
8	情報基盤センター情報メディア 教育専門委員会	うへだ かずひろ 植田 一博 教 授	うへだ かずひろ 植田 一博 教 授	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31
9	情報基盤センター情報メディア 教育専門委員会	やまぐち やすし 山口 泰 教 授	やまぐち やすし 山口 泰 教 授	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31
10	百五十年史編纂室員	おかもと たくじ 岡本 拓司 教 授	おかもと たくじ 岡本 拓司 教 授	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31
11	百五十年史編纂室員	やまぐち てるおみ 山口 輝臣 教 授	やまぐち てるおみ 山口 輝臣 教 授	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31
12	物性研究所附属物質設計評価施設 スーパーコンピュータ 共同利用課題審査委員会	かとう ゆうすけ 加藤 雄介 教 授	かとう ゆうすけ 加藤 雄介 教 授	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31
13	物性研究所附属物質設計評価施設 スーパーコンピュータ 共同利用課題審査委員会	ほった ちさ 堀田 知佐 教 授	ほった ちさ 堀田 知佐 教 授	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31
14	物 性 研 究 所 共同利用施設専門委員会	ほった ちさ 堀田 知佐 教 授	ほった ちさ 堀田 知佐 教 授	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31

15	低温科学研究センター運営委員	うえの かずのり 上野 和紀 准教授	うえの かずのり 上野 和紀 准教授	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31	自 2023. 4. 1 至 2025. 3. 31
----	----------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------------	-------------------------------

共同研究の受入について

2022年度

2023年3月9日

No.	研究担当者			共同研究機関	研究題目	研究期間	金額	備考
	役職	氏名	所属					
52	准教授	寺田 新	生命環境 (身体運動)	日清オイリオグループ株式会社	摂取脂質の質が持久的競技者に及ぼす影響の検証	2020.4.1～2024.3.31	3,000,000	研究費総額: 8,200,000円 2020年度: 5,200,000円 2022年度: 3,000,000円

2023年度

2023年3月9日

No.	研究担当者			共同研究機関	研究題目	研究期間	金額	備考
	役職	氏名	所属					
1	教授	瀬川 浩司	広域システム	出光興産株式会社	高耐久ペロブスカイト太陽電池の開発	2021.4.1～2024.3.31	4,000,000	研究費総額: 24,400,000円 2021年度: 10,400,000円 2022年度: 10,000,000円 2023年度: 4,000,000円
2	機構長	中澤 公孝	スポーツ先端科学連携 研究機構	株式会社丸和運輸機関	科学的測定／解析システムを活用したラグビーチーム強化システムの構築	2020.11.1～2035.3.31	1,001,000	研究費総額: 15,015,000円 2020年度～2034年度: 1,001,000円／年
3	教授	関谷 雄一	地域文化	大学共同利用機関法人人間 文化研究機構	ネットワーク型基幹研究プロジェクト 地域研究推進事業 「グローバル地域研究推進事業」環 インド洋地域研究	2022.4.1～2028.3.31	6,930,000	研究費総額: 40,950,000円 2022年度: 7,000,000円 2023年度: 6,930,000円 2024年度: 6,860,000円 2025年度: 6,790,000円 2026年度: 6,720,000円 2027年度: 6,650,000円
4	教授	池上 高志	広域システム	江崎グリコ株式会社	集団的知能(collective intelligence research)に関する研究	2023.4.1～2026.3.31	30,000,000	※社会連携講座 研究費総額: 90,000,000円 2023年度～2025年度: 30,000,000円／年
5	教授	新井 宗仁	生命環境	株式会社PRISM BioLab	ペプチド擬態化合物と蛋白質との相 相互作用機構の解明	2018.12.10～2024.3.31	1,100,000	研究費総額: 7,150,000円 2018年度: 3,300,000円 2021年度: 1,100,000円 2022年度: 1,650,000円 2023年度: 1,100,000円
6	教授	坪井 貴司	生命環境	国立研究開発法人理化学研 究所	統合的アプローチによる精神神経 疾患の分子病態解明	2023.4.1～2025.3.31	0	
7	教授	佐藤 守俊	生命環境	地方独立行政法人神奈川県 立産業技術総合研究所	光スイッチ医療の創出に向けた研 究	2022.4.1～2024.3.31	1,100,000	研究費総額: 2,200,000円 2022年度～2023年度: 1,100,000円／年
8	教授	道上 達男	生命環境	日本ゼオン株式会社	COP容器を用いた神経細胞への分 化誘導	2023.4.1～2024.3.31	5,720,000	
9	教授	真船 文隆	相関基礎	田中貴金属工業株式会社	貴金属化合物の熱分解プロセスの 解明に関する研究	2019.4.1～2024.3.31	2,000,000	研究費総額: 10,000,000円 2019年度～2023年度: 2,000,000円／年

学術指導の受入について

2023年度

2023年3月9日

	No.	受入担当者			依頼者	依頼目的	総額	備考
		役職	氏名	所属				
学術指導	1	准教授	今泉 允聡	相関基礎	三菱電機株式会社	学術指導のため	2,200,000	2023/4/1～2024/03/31
						合 計	2,200,000	
						2023年度累計	2,200,000	

拡大教授会

○ 報告事項

1. 総務委員会報告
2. 研究科長・学部長・研究所長合同会議等報告（総B2号）（総B3号）
3. 各委員会報告
4. その他
 - ・一高記念賞及び総長賞受賞者について（学B1号）
 - ・東大駒場友の会「新入生保護者と教養学部長との懇談会」について
 - ・教養教育高度化機構「アクティブラーニングニュースレター」の発行について

○ 議題

1. 東京大学大学院総合文化研究科等における育児休業等の長期取得のための支援に関する申合せの一部改正について（総B4号）
2. アドバンスト文科運営委員会規則及びアドバンスト文理融合運営委員会規則について（教B1号）
3. 令和4年（2022）教養学部卒業者数について（教B2号）
4. 教養学部各学科等教務関係内規改正について（教B3号）
5. 2023年度役職者について（総B5号）

教授会

○ 教員人事

准教授	提案	2件
	報告	2件
教授	報告	5件

計9件

委員会関係

教務委員会 ・令和4年度前期課程退学命令対象者について

財務委員会

教育研究経費委員会

情報基盤委員会

入試委員会

学生委員会

三鷹国際学生宿舎
運営委員会

図書委員会

前期運営委員会

後期運営委員会 ・学生の退学命令について

建設委員会

環境委員会 ・枝垂桜説明板設置と山桜三本の植樹予定について

防災委員会

その他

拡大教授会および教授会議事要旨(案)

日 時 2023年2月16日(木) 15:00~16:34
場 所 Zoom会議
出席者 225名

議 題

○ 報告事項

1. 総務委員会報告

研究科長から、2月2日、2月16日開催の総務委員会について説明・報告があった。

2. 研究科長・学部長・研究所長合同会議等報告

研究科長から、1月31日、2月7日開催の研究科長・学部長・研究所長合同会議について、資料(総A1号)(総B2号)に基づき説明・報告があった。

3. 全学環境安全管理室等会議・事故災害報告

環境安全管理室道上達男室長から、資料(総B3号)に基づき報告があった。

4. 大学入学共通テストの再試験の実施について

研究科長から、報告があった。

5. スプリット・アポイントメント申請書の一部修正について

月脚達彦副研究科長から、資料(総A2号)に基づき報告があった。

6. 各委員会報告

・市野川容孝入試委員会委員長から、令和5年度東京大学前期日程試験の実施について説明があった。

7. その他

・研究科長から、新しい大学モデル構想について資料(総B4号)に基づき説明があった。

・真船文隆副研究科長から、researchmap および E-rid による研究業績数の取得について資料(研B4号)に基づき説明があった。

・受田宏之国際交流センター長・小和田記念講座運営委員長から、第二回小和田記念講座の開催について説明があった。

○ 審議事項

1. 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部ヒトを対象とした実験研究に関する倫理審査委員会審査規則等を廃止する規則(案)

石垣琢磨人を対象とした実験研究に関する倫理審査委員会委員長から、資料(研B3号)に基づき説明がなされ、審議の結果、了承された。

以下、教授会構成員対象の議題です。

教授会

教員人事に先立ち、市野川容孝教授から、佐藤安信氏の案件に係る教職員等有志の動向について紹介と説明があり、質疑応答・意見交換を行った。

○教員人事

退職転出等			1件
講 師	報 告		1件
准 教 授	提 案		1件
	報 告		22件
教 授	報 告		42件

令和5年03月07日(火) 15:00～

議題及び資料

01	学内外情勢 (資料1) 学内外情勢	総長
02	令和5(2023)年度理事等の分担 (資料2) 令和5(2023)年度理事等の分担(学内限り)	総長
03	東京大学基本組織規則の一部改正 * 審議 (資料3) 東京大学基本組織規則の一部改正	大久保理事
04	東京大学グローバル教育センター規則等の制定 * 審議 (資料4) 東京大学グローバル教育センター規則(案)等	大久保理事
05	東京大学地球環境データコモンズ規則等の制定 * 審議 (資料5) 東京大学地球環境データコモンズ規則(案)等	大久保理事
06	各部局の組織等に関する規則の改正 * 審議 (資料6) 各部局の組織等に関する規則の改正(案)	大久保理事
07	東京大学事務組織規則及び東京大学本部事務組織所掌事務規程の一部改正 * 審議 (資料7) 東京大学事務組織規則及び東京大学本部事務組織所掌事務規程の一部改正	今泉理事
08	就業規則等の改正 * 審議 (資料8) 就業規則等の改正(案)	今泉理事
09	東京大学内部統制委員会規則の制定 * 審議 (資料9) 9-1:東京大学内部統制委員会の概要、9-2:東京大学内部統制委員会規則(案)	今泉理事
10	東京大学における教員の任期に関する規則の一部改正 * 審議 (資料10) 東京大学における教員の任期に関する規則の一部を改正する規則(案)	齊藤理事
11	国立大学法人東京大学における競争的資金等の不正使用関連規則の一部改正 * 審議 (資料11) 国立大学法人東京大学における競争的資金等の不正使用関連規則の一部改正	齊藤理事 今泉理事
12	東京大学特別教授の決定 * 報告 (資料12) 東京大学特別教授の決定について(報告)	総長
13	Beyond AI 研究推進機構の設置 * 報告 (資料13) 研究組織の設置について(Beyond AI 研究推進機構)	齊藤理事
14	部局女性人事加速5カ年計画の報告および更新 * 報告 (資料14) 14-1:部局女性人事加速5カ年計画の報告および更新について(依頼)(学内限り)、14-2:女性人事加速5カ年計画2022年度報告書様式01(学内限り)、14-3:女性人事加速5カ年計画2022年度報告書様式02(教員の公募状況)(学内限り)、14-4:女性人事5カ年計画立案のための「ひな型」2023(学内限り)、14-5:部局女性人事加速のための意見交換会担当教員届出書(2023年度用)(学内限り)、14-6:女性人事加速5カ年計画_全部局まとめ(2022年7月版)(学内限り)、14-7:女性人事加速5カ年計画「ひな型」記載以外の施策・提案の好事例集(学内限り)	林理事

議題及び資料

-
- | | |
|---|-------|
| 15 令和4年度若手研究者育成支援「東京大学卓越研究員(公募型)」
* 報告
(資料15)令和4年度若手研究者育成支援(東京大学卓越研究員(公募型))(報告) | 齊藤理事 |
| 16 ライフサイエンス研究申請審査管理システムの導入
* 報告
(資料16)ライフサイエンス研究申請審査管理システムの導入について | 齊藤理事 |
| 17 東京国税局による税務調査
* 報告
(資料17)東京国税局による税務調査について | 相原理事 |
| 18 重要文化財 旧東京医学校本館 保存活用計画
* 報告
(資料18)重要文化財旧東京医学校本館保存活用計画 | 大久保理事 |
| 19 寄付講座、社会連携講座及び国立研究開発法人連携講座等の設置等
* 報告
(資料19)寄付講座、社会連携講座及び国立研究開発法人連携講座等の設置等 | 齊藤理事 |
| 20 その他
(1)令和5(2023)年度会議等の予定

(資料20)令和5(2023)年度会議等予定表 | 大久保理事 |
-

令和4年度 一高記念賞 受賞者名簿

学 部 (表彰年月日 令和5年3月24日)

◆学業◆

横山 夏樹	教養学科・超域文化科学分科	4年
青木 真恒	教養学科・地域文化研究分科	4年
六川 雅英	教養学科・総合社会科学分科	4年
DU Zhiyun	教養学科・国際日本研究コース	4年
加藤 寛樹	学際科学科・地理・空間コース	4年
辻野 愛奈	学際科学科・国際環境学コース	4年
渡邊 大祐	統合自然科学科・統合生命科学コース	4年
堂畑 茉由	統合自然科学科	4年

大学院 (表彰年月日 令和5年3月24日)

◆学業◆

吉田 遼	言語情報科学専攻	修士2年
若杉 茜	超域文化科学専攻	修士2年
曾木 颯太郎	地域文化研究専攻	修士2年
松尾 健司	国際社会科学専攻	修士2年
大塚 拓	広域科学専攻・生命環境科学系	修士2年
中井 宏紀	広域科学専攻・相関基礎科学系	修士2年
蔭谷 泰希	広域科学専攻・広域システム科学系	修士2年
永井 展央	「人間の安全保障」プログラム	修士2年
ERTUL Cem	国際人材養成プログラム	修了
Cocoro Andrew Nagasaka (永坂 心)	国際環境学プログラム	修士2年
シアヌタチャイ ラティコーン	多文化共生・統合人間学プログラム	修士2年
何 欣琪	言語情報科学専攻	修了
吉田 航太	超域文化科学専攻	博士3年
三浦 航太	地域文化研究専攻	修了
九島 佳織	国際社会科学専攻	博士3年
大泉 祐介	広域科学専攻・生命環境科学系	博士3年
米山 瑛仁	広域科学専攻・相関基礎科学系	博士3年
鷲ノ上 遥香	広域科学専攻・広域システム科学系	博士3年
片山 夏紀	「人間の安全保障」プログラム	修了
張 宇飛 (Yufei Zhang)	国際環境学プログラム	博士3年

令和4年度学生表彰「東京大学総長賞」受賞者一覧

【課外活動、社会活動等】（推薦22件中受賞3件／最上段太枠内◎印：総長大賞）

所属・氏名又は団体名	推薦基準	推薦題目
◎教養学部 4年	杉田 南実	課外活動 東大応援部初の女性主将としての活躍
Yanekara	松藤 圭亮	課外活動 社会活動 東京大学の起業家エコシステムが育てた、エネルギー問題に挑むディープレック・スタートアップとしての多方面にわたる実績
情報理工学系研究科 修士2年	浦野 健人	課外活動 第44回世界オセロ選手権優勝

【学業】（推薦28件中受賞7件／最上段太枠内◎印：総長大賞）

所属・氏名	推薦基準 (推薦上の課程)	推薦題目
◎教育学部 4年	菅田 利佳	学業 (学士課程) 国際教育協力における音楽の重要性に関する研究、及び、共感と協力の輪を広げる発信活動
◎法学政治学研究科博士課程 (令和4年3月修了)	浅野 良成	学業 (博士課程) 安全保障問題に注目した現代日本の代表民主制の実態分析
教養学部 4年	青木 真恒	学業 (学士課程) 中国ムスリム社会におけるアラビア文字漢語文献とその表記法
情報理工学系 修士2年	山本 章人	学業 (修士課程) 差分プライバシー理論を用いた大規模ゲノム統計解析および医療データマイニングのための効率的かつ高精度なプライバシー保護技術の開発
理学系研究科 修士2年	仲里 佑利奈	学業 (修士課程) 大規模数値シミュレーションを用いた宇宙初期の星団と銀河の研究
薬学系研究科 博士3年	浅見 仁太	学業 (博士課程) 胆汁酸トランスポーター NTCP による B 型肝炎ウイルス認識の構造基盤
理学系研究科 博士3年	谷口 大輔	学業 (博士課程) 赤色超巨星の探求と学際領域の開拓

改正理由：大学総合教育研究センター語学教育推進部門に所属する ALESS/A 担当教員がグローバル教育センター国際教育部門に所属変更になることに伴い、所要の改正を行うものである。

現 行	改 正
<p>（目的）</p> <p>第 1 条 この申合せは、東京大学大学院総合文化研究科、教養学部又は大学総合教育研究センター語学教育推進部門（以下「大学院総合文化研究科等」という。）に所属する教員のワークライフバランスに配慮し、安心して出産及びその後の育児に長期間専念できるような就労環境を整備するために必要となる支援について定めることを目的とする。</p> <p style="text-align: center;">（略）</p> <p>（大学総合教育研究センター語学教育推進部門に所属する支援対象教員に係る事務）</p> <p>第 9 条 大学総合教育研究センター語学教育推進部門に所属する支援対象教員に係る本支援の事務は、当該教員が駒場 キャンパスにおいて勤務する際に生じる事務とみなす。</p> <p style="text-align: center;">（略）</p>	<p>（目的）</p> <p>第 1 条 この申合せは、東京大学大学院総合文化研究科、教養学部、<u>大学総合教育研究センター語学教育推進部門又はグローバル教育センター国際教育部門</u>（以下「大学院総合文化研究科等」という。）に所属する教員のワークライフバランスに配慮し、安心して出産及びその後の育児に長期間専念できるような就労環境を整備するために必要となる支援について定めることを目的とする。</p> <p style="text-align: center;">（略）</p> <p>（大学総合教育研究センター語学教育推進部門<u>又はグローバル教育センター国際教育部門</u>に所属する支援対象教員に係る事務）</p> <p>第 9 条 <u>大学総合教育研究センター語学教育推進部門又はグローバル教育センター国際教育部門</u>に所属する支援対象教員に係る本支援の事務は、当該教員が駒場 キャンパスにおいて勤務する際に生じる事務とみなす。</p> <p style="text-align: center;">（略）</p>

附 則

この申合せは、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

アドバンスト文科運営委員会規則（案）

令和3年4月1日 制定

（趣旨）

第1条 この規則は、東京大学教養学部組織規則第18条第2項に基づき、アドバンスト文科運営委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項について定める。

（任務）

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を任務とするほか、アドバンスト文科の運営に関する事項を統括する。

- (1) アドバンスト文科の教務に関すること。
- (2) アドバンスト文科の予算に関すること。
- (3) アドバンスト文科に関する後期課程諸学部等との調整。
- (4) その他、アドバンスト文科の運営のために必要な事項。

（組織）

第3条 委員会は、委員長及び副委員長並びに構成員をもって組織する。

（委員長及び副委員長）

第4条 委員長は、人文科学委員会委員長または社会科学委員会委員長をもって充てるものとする。

- 2 副委員長は、委員長が人文科学委員会委員長の場合には社会科学委員会委員長をもって充て、委員長が社会科学委員会委員長の場合には人文科学委員会委員長をもって充てるものとする。
- 3 委員長は、前期運営委員会に出席する。

（構成員）

第5条 委員会の構成員は、次の各号に掲げる者とする。

- (1) 人文科学委員会及び社会科学委員会から選出された委員 各1名
- (2) 次期委員長予定者 1名
- (3) その他、委員会が必要と認める者 若干名

（任期）

第6条 構成員の任期は、1年とする。ただし再任を妨げない。

- 2 構成員が欠けた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

（教務担当委員）

第7条 委員会に、教務担当委員を置く。

- 2 教務担当委員は、人文科学委員会及び社会科学委員会から選出された委員がこれを担当する。
- 3 教務担当委員は、前期課程各部会との連絡業務を行う。
- 4 教務担当委員は、教務委員会に出席する。

（陪席）

第8条 委員長は、アドバンスト文科の実施業務を担当する者を委員会に陪席させることができる。

- 2 前項に基づき委員会に陪席する者は、第2条各号に定める事項について委員長から発言を求められた場合は発言ができるものとする。

（庶務）

第9条 委員会の庶務は、事務部教務課において処理する。

（補則）

第10条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関する必要な事項は、委員会の定めるところによる。

附 則

- 1 この規則は令和3年4月1日から施行する。
- 2 この内規の施行によって最初に選出される構成員の任期は、第6条の規定にかかわらず、令和4年3月31日までとする。

アドバンスト文理融合運営委員会規則（案）

令和3年4月1日 制定

（趣旨）

第1条 この規則は、東京大学教養学部組織規則第18条第2項に基づき、アドバンスト文理融合運営委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項について定める。

（任務）

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を任務とするほか、アドバンスト文理融合の運営に関する事項を統括する。

- (1) アドバンスト文理融合の教務に関すること。
- (2) アドバンスト文理融合の予算に関すること。
- (3) アドバンスト文理融合に関する後期課程諸学部等との調整。
- (4) その他、アドバンスト文理融合の運営のために必要な事項。

（組織）

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 教養教育高度化機構、芸術創造連携研究機構及び心の多様性と適応の連携研究機構から選出された教員 各1名
- (2) その他、委員会が必要と認める者 若干名

（任期）

第4条 委員の任期は、1年とする。ただし再任を妨げない。

- 2 委員が欠けた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

（委員長及び副委員長）

第5条 委員会に、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選による。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員のうちから委員長が指名する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

（陪席）

第6条 委員長は、アドバンスト文理融合の実施業務を担当する者を委員会に陪席させることができる。

- 2 前項に基づき委員会に陪席する者は、第2条各号に定める事項について委員長から発言を求められた場合は発言ができるものとする。

（庶務）

第7条 委員会の庶務は、事務部教務課において処理する。

（補則）

第8条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関する必要な事項は、委員会の定めるところによる。

附 則

- 1 この規則は令和3年4月1日から施行する。
- 2 この内規の施行によって最初に選出される構成員の任期は、第4条の規定にかかわらず、令和4年3月31日までとする。

令和4年(2022)年度教養学部卒業生数 (案)
(令和5(2023)年3月24日付)

総数 177

学科・分科名	卒業生数
教養学科 超域文化科学分科	33
文化人類学コース	6
表象文化論コース	11
比較文学比較芸術コース	2
現代思想コース	4
学際日本文化論コース	2
学際言語科学コース	6
言語態・テキスト文化論コース	2
教養学科 地域文化研究分科	27
イギリス研究コース	3
フランス研究コース	2
ドイツ研究コース	1
ロシア・東欧研究コース	3
イタリア地中海研究コース	3
北アメリカ研究コース	3
ラテンアメリカ研究コース	6
アジア・日本研究コース	6
韓国朝鮮研究コース	0
教養学科 総合社会科学分科	34
関連社会科学コース	8
国際関係論コース	26
教養学科 国際日本研究コース	4
国際日本研究コース	4
学際科学科	29
科学技術論コース	5
地理・空間コース	9
総合情報学コース	13
広域システムコース	2
学際科学科 国際環境学コース	2
国際環境学コース	2
統合自然科学科	48
数理自然科学コース	8
物質基礎科学コース	16
統合生命科学コース	16
認知行動科学コース	8

4. 各学科等教務関係内規

(令和5年4月以降の進学生に適用する。)

<省略>

(4) 学融合プログラム

1. 単位の認定

単位の認定は、セメスターごとに行われ、セメスター当初に届け出た科目名によって行う。

2. 履修科目の届出

(1) 指定する期間内に、所定の方法により履修科目の登録をしなければならない。

なお、登録をしない科目については、聴講及び修了試験の受験資格がない。

(2) 登録後の履修科目の追加及び変更については、これを認めない。

3. 重複履修

同一科目の重複履修については、これを認めない。

4. 科目の履修について

教養学科、学際科学科または統合自然科学科の卒業要件を満たした上で、以下に定める単位を取得した者には、当該プログラムの修了を認定する。

(1) グローバル・エシックスプログラム、進化認知脳科学プログラム、科学技術インタープリタープログラム、東アジア教養学プログラム

認定を求めるプログラムの科目から14単位以上

(2) グローバルスタディーズプログラム

当該プログラムの科目から14単位以上（授業科目群ごとに定められた「取得すべき最低単位数」を含む。）

① 高度教養科目の後期国際研修を2単位以上取得するか、留学又は休学期間中の海外修学により取得した単位で、単位認定申請により海外研修I～IVのいずれかに認定された単位を2単位以上含めること。

② ①の規定にかかわらず、海外で自ら体験活動プログラム等に参加した者は、グローバル教養実践演習、グローバル教養特別講義I～III又はグローバル教養特別演習I～Vのいずれかを2単位取得することによって、後期国際研修又は海外研修2単位の代替とすることができる。希望者は、所定の期間内にグローバルスタディーズ委員会に申し出るとともに、グローバルスタディーズ委員会による審議を経て承認を得る必要がある。

③ グローバル教育センターの提供するグローバル教養科目群を、グローバル教養特別演習I～Vのいずれかの代替とすることができる。

2023年度 研究科長室、専攻長・系長、図書館長、機構長、センター長等

	研究科長・学部長 (2023.4.1～2025.3.31)	相関基礎科学系	真船 文隆
(選挙)	副研究科長・副学部長 (2022.4.1～2024.3.31)	言語情報科学専攻	月脚 達彦
(選挙)	副研究科長・副学部長 (2023.4.1～2025.3.31)	広域システム科学系	増田 建
(指名)	副研究科長・副学部長 (2023.4.1～2024.3.31)	超域文化科学専攻	清水 晶子
(指名)	副研究科長・副学部長 (2023.4.1～2024.3.31)	相関基礎科学系	松田 恭幸
	副研究科長・副学部長	事務部長	(未定)
(指名)	総長補佐 (2023.4.1～2024.3.31)	生命環境科学系	四本 裕子
(委嘱)	研究科長補佐 (2022.10.1～2023.9.30)	超域文化科学専攻	田村 隆
(委嘱)	研究科長補佐 (2023.4.1～2024.3.31)	生命環境科学系	晝間 敬
	研究科長特任補佐(将来構想調整)	国際社会科学専攻	清水 剛
	研究科長特任補佐(教育の国際化)	国際環境学教育機構	成田 大樹
	研究科長特別顧問	平谷・八百屋法律事務所 弁護士	八百屋 伴声
	研究科長特別顧問	名誉教授	加藤 道夫
	研究科長顧問(法務)	国際社会科学専攻	小粥 太郎
	研究科長顧問(国際広報)	言語情報科学専攻	PETITTO Joshua
	言語情報科学専攻長		小野 秀樹
	超域文化科学専攻長		寺田 寅彦
	地域文化研究専攻長		外村 大
	国際社会科学専攻長		倉田 博史
	広域科学専攻長		瀬川 浩司
	生命環境科学系長		柳原 大
	相関基礎科学系長		石原 孝二
	広域システム科学系長		鈴木 建

駒場図書館長 (2021.4.1～2024.3.31)	石田 淳
総合文化研究科図書館長 (2022.4.1～2024.3.31)	石原 あえか
(任命) 教養教育高度化機構長 (2023.4.1～2025.3.31)	原 和之
(任命) グローバル地域研究機構長 (2022.4.1～2024.3.31)	橋川 健竜
(任命) PEAK・GPEAK統括室長 (2022.4.1～2024.3.31)	渡邊 雄一郎
(任命) 国際環境学教育機構長 (2022.4.1～2024.3.31)	前田 章
(任命) 国際日本研究教育機構長 (2022.4.1～2024.3.31)	岡田 泰平
(任命) 先進科学研究機構長 (2022.4.1～2024.3.31)	福島 孝治
(任命) グローバルコミュニケーション研究センター長 (2022.4.1～2024.3.31)	森井 裕一
(委嘱) 国際交流センター長 (2023.4.1～2024.3.31)	川喜田 敦子
(任命) 複雑系生命システム研究センター長 (2022.4.1～2024.3.31)	澤井 哲
(任命) 進化認知科学研究センター長 (2022.4.1～2024.3.31)	四本 裕子
副研究科 長(文系 選挙) 東アジアリベラルアーツイニシアティブ長 (2022.4.1～2024.3.31)	月脚 達彦
(任命) 共生のための国際哲学研究センター長 (2023.4.1～2025.3.31)	梶谷 真司
(任命) 駒場アカデミック・ライティング・センター長 (2022.4.1～2024.3.31)	大石 和欣